

詩

樹木派

高見順詩集

わが埋葬

死の淵より

重量喪失

補遺

さまざまな角笛

解説

清岡卓行



高見順全集

第十九卷

勁草書房刊

高見順全集 第十九卷

昭和四十八年十二月二十日印刷
昭和四十九年一月十日發行

著 者 高 見 順

發 行 者 井 村 壽 二

印 刷 者 山 田 博

發 行 所 勁 草 書 房

東京都文京區後樂二―二三―一五

電話東京八一四(六八六二)

振替東京一七五二五三

高見順 一九七四

〇三九五―八三三九〇〇―一八三六

*本書の定價は外函に表示してあります。

高見順全集
第十九卷

編纂委員

川端康成

伊藤整

澁川 曉

平野 謙

中村眞一郎

小田切進

目次

海外紀行

蘭印の印象

21

蘭印點描

その一

46

その二

54

土民の女

63

蘭印點描

73

蘭印映畫記

82

蘭印での感想

89

南への旅

神戸からパラオまで

95

パラオ寄港

102

附、スラバヤ日記	113
船中日記	114
メナド寄港	118
マカッサル寄港	140
スラバヤ日記	151
プロモ登山	163
マラン日記	167
ビルマ記	
ヴィクトリア・ポイント見聞記	174
ビルマ戦線へ	191
ラングーン通信	210
前線にて	222
マンダレー入城	225
第一線の最高指揮官	233
ビルマ戦場の草木	237

マンダレーからラングーンへ

ラングーン點描

ビルマ雜記

バーモウ國家代表の印象

洋服を着ないビルマ人

ビルマの作家

ビルマの文藝界

ビルマの文化

ビルマの大學

ビルマの女性

ビルマの美人

ビルマ人の性格

ビルマの野盜

ビルマの少年

ラングーンの諸民族

306 304 301 298 295 291 290 286 281 279 277 276 273 253

ビルマ人への態度	311
ビルマの志士	312
ビルマの友へ	315
ビルマに於ける印度兵と印度人	317
現地での或る経験	325
子供の遊びその他	329
藝術の背景その他	333
ビルマの印象	339
民族の若さ	343
愛國のころ	347
ロンジーに就いて	351
印度人の場合	354
ビルマ文學の現状	358
佛像とパゴタ	360
西洋人の東洋觀	

言語・音楽・宗教

文化の傳統

傳統斷絶の原因

諸行無常その他

ビルマ戰線を偲ぶ

禱りの國　ビルマ

食

アジア知識人會議の旅より

旅の實感について

タイの井池

アジアの情熱

インドで私は何を見たか

人間に會ひにゆく

ソ連の印象

ある夜のパリ

431 423 421 411 400 397 394 393 389 388 382 376 373 370 365

モスクワ・パリの一〇〇〇時間
ソ連・フランスの旅から歸つて
モスクワの印象

國內紀行

北海道

黒い旅烏

學問した旅

女の眼玉

飛彈の異邦人

こうじゆ取り

二等車

海の幸、山の幸

郷土人形

海と山

484 480 477 473 472 469 466 464 463 461

456 443 435

わが故郷

千曲川畔の温泉

高麗神社の植木市

東京から京都まで

能登の草木

伊豆のシャボテン高原

八丈島

京都思ひ出すまま

名作取材紀行

東京散歩

わが住む界隈

浅草の悲しみ

稻荷利生記

酸漿市

534 531 528 525

521 518 513 510 507 503 497 494 487

麻布と銀座	536
K・Y女史生誕百年祭	538
寝そべる浅草	550
妙な名前	553
浅草雑談	555
身勝手な浅草案内記	558
昔の浅草	567
浅草の顔	569
慰安と魅力	570
昔の浅草	571
未来の浅草	572
思ひ出の酒	573
兜町について	575
文学散歩バス	585
浅草の小説	587

師走の銀座

銀座で働く女性

日本橋

隨想

豚に關して

同名異人

人間に關する感想

隨筆といふもの

色魔

春は家から

手帖から

娛樂

惡食の悲しみ

新春鷄鳴

620 618 616 612 610 609 607 604 603 601

597 595 593

僕と海

踏切と朝湯

奇妙な連絡

悪食ばなし

隣家の犬

柴犬

青眼白眼

感想

感激といふこと

雷

表情美

幸福な作家

美しい景色

善意の失言

銭湯での感想

649 648 647 645 643 642 640 636 635 633 632 627 625 624 623

ある恐怖

可笑しな神経

條件について、その他

「御婦人に手紙を出す時は」とその要領を問はれて

横丁の挨拶

顔について

子供

私的雑談

嫌人的

相撲に就いて

不幸が幸福

かなしみ

馬鈴薯

あまのじやく

イヌノフグリ

681 679 678 675 673 671 669 667 666 663 662 661 657 653 652

畸型の心
 座席の荷物
 諦めた顔
 聲について
 人間の進歩について
 最初の單語
 愛と腕力
 新聞小説私見
 自分の聲について
 間來
 惡魔と神
 シドミの實
 びつこの犬
 ヒツジの共食ひ
 花について

711 710 708 706 703 701 699 697 696 695 690 686 685 683 682